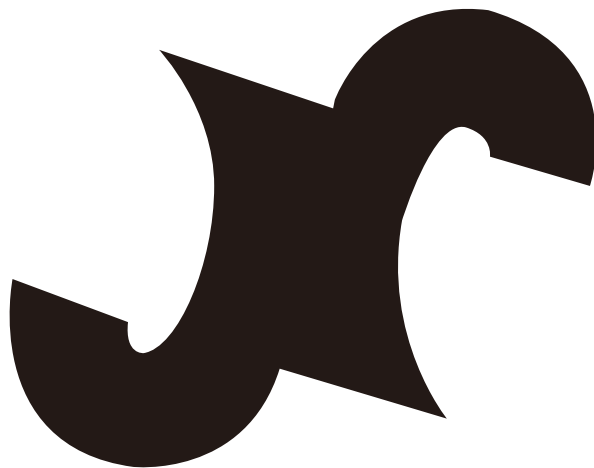


2022年度

事業報告書



津山商工会議所

目 次

包括的概要

主要事業	2
------	---

事項別状況

I 定款及び規約等

1. 定 款	7
2. 規約(規則・規程)	7

II 組 織

1. 会 員	7
2. 特別会員	7
3. 特定商工業者	7
4. 部 会	8
5. 委 員 会	9
6. 役 員	10
7. 議 員	11
8. 部会名簿(役員)	13
9. 委員会名簿	14
10. 選挙管理委員	17
11. 顧問・参与	18
12. 女性会・青年部	19

III 選挙及び選任

1. 議 員	20
2. 役 員	20
3. 補充選任	20
4. 議員選挙管理委員会	20

IV 事 務 局

1. 事務局の機構	22
-----------	----

V 庶 務

1. 文 章	23
2. 表彰・受章・認定	23

VI 会 議

1. 議員総会等	25
2. 常議員会	27
3. 正副会頭会議	31
4. 監 査 会	31
5. 部 会	31
6. 委 員 会	36
7. 顧問参与会議	41
8. 新年互礼会	41

VII 事 業 活 動

1. 意見活動	42
2. 会員対策・広報事業	43
3. 経営支援事業	44
4. 観光まちづくり事業	49
5. 各種共済業務	50
6. 各種手続き業務	51
7. 技術技能普及事業	51
8. 各種団体事業	53
9. 共催・後援	59

VIII 登 録

1. 法定台帳	60
2. 任意台帳	60

IX 会 館

1. 商工会館概要	61
2. 商工会館運営状況	61

X 関係団体への加入及び連携

1. 商工会議所関係	62
------------	----

XI 外郭外部団体等

	63
--	----

包括的概要

2022年度は、我々にとって大きな転換期となった。

背景にあるのは、グローバル化の終焉という世界的な経済構造の変化だ。このような時には、本来、財政支出の拡大による経済活動の下支えが必須だが、国も地方もそれらを限定してきた。結果的にそのことが、我々経済界を苦しめる要因になっていることは確かだ。

また、2020年初頭から始まった新型コロナウイルス感染拡大による世界規模での人的交流や物流の一時的な停止は、いまだに大きな影を落としている。さらに、ワクチン接種も進み、そのブレーキも徐々に緩和され、経済活動が再び動き始めた矢先に、今度はロシアによるウクライナ侵攻が勃発した。この非常事態も各国をブロック経済化へと動かし、先行き不透明感を増大させている。

また、世界のパワーバランスの駆け引きの中で、米中間の軋轢はさらに激化し、長期化することも予想される。

翻って観れば、我々はその外部要因によるサプライチェーンの寸断と供給不足による物価高騰への対応に追われ続けた一年であった。

また、こうした状況下で実施された当所の32期の改選にあたっては、なすべき行動指針を改めて、「地域とともに、未来を創る」をテーマに、デジタルシフト、イノベーション、カーボンニュートラルの推進を課題解決の主戦として位置づけ、各委員会を改組した。

一方、事務事業においては、コロナ給付金、持続化補助金、マル経融資の斡旋など、会員企業に寄り添いながらきめ細かい支援を続けてきた。

すでに足元で起きているコストプッシュ型インフレ、いわゆる供給不足による物価高は、これからも我々の企業行動や家計へのさらなる加重圧力となり、近い将来のスタグフレーションへの危険性をも秘めている。

こうした混迷の時代ではあるが、引き続き、荒波を乗り越え、確かな方向に、地域の社会経済を牽引するため、微力ではあるが全力で取り組んでいきたいと思っている。

2023年3月

会 頭 松田 欣也

記

主要事業

①津山商工会議所第32期体制がスタート

11月1日（火）、ザ・シロヤマテラス津山別邸において、臨時議員総会を開催し、津山商工会議所第32期議員75名が出席、第32期会頭の選任及び副会頭、専務理事の選任同意等が行われた。出席議員全員の推薦により、第31期に引き続いて松田会頭が選任され、その後、副会頭4名と専務理事の選任同意があり、新しい体制がスタートした。



「臨時議員総会の様子」



「所信表明を述べる松田会頭」

②2022年特別講演会を開催

4月28日（木）、津山鶴山ホテルを会場に、脳科学者 茂木健一郎氏を講師に「生きがい＝IKIGAIとアクティブラーニングで新しい風を！」の演題で特別講演会を開催、県内外から190名が参加した。講演の中で「いきがい」という感覚は日本人特有のもので、その本質とは何かについて、自身の体験や知人の話などを交えながらユーモアたっぷりにお話しいただいた。



「講演会の様子」

③2022年度津山商工会議所通常議員総会を開催

6月23日（木）、ザ・シロヤマテラス津山別邸において、2022年度議員総会を開催。Web出席2名を含め、46名の議員が出席して、2021年度事業報告並びに収支決算報告の承認、第32期の議員改選選任日程などを報告した。



「議員総会の様子」

④2022年度岡山大学津山スクール事業の実施

岡山大学と津山商工会議所、美作国の自治体で取り組むプロジェクトの一環として、7月23日（土）、「美作国D A Y in岡山大学」を実施した。県北地域の中学生2名、高校生43名が岡山大学を訪問し、授業体験や研究室訪問、現役大学生との交流などを行った。また、県北地域でのフィールドワークにより、「地域の魅力再発見」をテーマに、持続可能な地域づくりを考える「Rediscovery美作国」を開催。岡大生延べ81名が6つの市町を訪れた。



「岡大で講義を受ける中高校生」



「岡大生による工場視察」



「棚田見学」

⑤津山市及び美作県民局へ公共事業の予算拡大を要望

8月3日（水）、津山市役所において、建設部会勝山部会長 末澤担当副会頭他7名が出席して、谷口津山市長に公共事業の予算拡大、地元発注の措置などの緊急要望を行った。また、9月8日（木）、角田美作県民局長へ県施工の公共工事予算の増額、受注機会の拡大などを要望した。



「津山市への要望活動」



「県民局長への要望書提出」

⑥「津山市の観光振興に関する提言書」を提出

文化・観光・スポーツ振興委員会では、市内高校生との観光に関する意見交換会の内容を集約した提言書を作成。8月26日（金）、河本委員長、松岡担当副会頭他2名と市内高校生4名が参加して、谷口津山市長に提言書の提出と意見交換を行った。観光振興の体制を持続可能なものにしていくためには、高校生などの若年層が主体的に関わる体制づくりが重要であることなどを提言した。



「高校生が参加した市長との意見交換」

⑦エネルギー講演会を開催

9月1日（木）、エネルギー講演会を経済産業省中国経済産業局 青木朋人局長を講師に迎えて、ザ・シロヤマテラス津山別邸にて開催。役員議員を中心に、美作県民局、津山市などの関係団体から109名が出席した。講演会は、「中国地域経済の現状とカーボンニュートラル等の直面する課題への対応」と題して行われ、カーボンニュートラルへの対応の成否が企業・国家の競争力に直結する時代に突入すると話された。



「講演会の様子」

⑧津山市へ中長期経済支援を要望

9月14日（水）、津山市役所において、松田会頭、近堂地方創生推進委員長が、新型コロナウイルス感染症第7波の感染拡大及びウクライナ侵攻、円安による原油・原材料価格高騰の影響を受ける事業者への支援を求める要望書を谷口津山市長に提出した。今回の要望では、「エネルギー価格高騰の影響に苦しむ事業者への助成」、「省エネに取り組む事業者への省エネ機器導入補助制度の創設」の2項目について、中長期的な視点から支援策を求めた。



「要望活動」



「要望書提出」

⑨2023年津山商工会議所新年互礼会を開催

1月1日（日・祝）、ザ・シロヤマテラス津山別邸において、新年互礼会を開催。コロナウイルス感染防止を考慮して、来賓の招待を控えたため105名の出席となったが、会員事業所や行政関係者が賀詞交換を行い、地域経済の再生、地方創生に向けて気持ちを新たにしました。



「松田会頭の新年あいさつ」



「賀詞交換の様子」

⑩岡山県商工会議所連合会臨時総会並びに県下会頭・副会頭会議を開催

3月10日（金）、ザ・シロヤマテラス津山別邸を会場に、2022年度県連臨時総会並びに県下正副会頭会議が開催され、県下の12商工会議所から正副会頭、専務理事ら55名が出席した。議案審議の後、それぞれグループに分かれて、津山洋学資料館と城東地区、グリーンヒルズとドーム型スポーツ施設、津山工業高等専門学校などの視察・見学を行った。



「会議の様子」



「Globe Sports Domeの見学」



「津山高専の視察」

I 定款及び規約等

1. 定 款

なし

2. 規 約

育児・介護休暇規程

育児・介護休暇規程の全面改正は2022年12月1日に改正し、2022年10月1日から適用する。

給与規程

第11条の改正は、2022年12月1日に改正し、2023年4月1日から施行する。

第6条の改正は、2023年3月24日に改正し、2023年4月1日から施行する。

労働保険事務組合手数料規程

第3条の改正は、2023年3月24日に改正し、2023年4月1日から施行する。

II 組 織

1. 会 員

区 分	前年度末会員数	加 入	脱 退	年度末会員数	区分変更の整理
個 人	855	168	27	991	△5
法 人	1,438	63	32	1,475	6
団 体	36	0	0	35	△1
計	2,329	231	59	2,501	0

※特別会員を含む

口 数	1口	2口	3口	4口	5口	6口	7口	8口	9口
会員数	458	1739	49	31	45	16	2	2	1
総 口	458	3,478	147	124	225	96	14	16	9
口 数	10口	12口	14口	15口	16口	18口	20口	24口	29口
会員数	28	1	1	1	1	1	62	16	1
総 口	280	12	14	15	16	18	1,240	384	29
口 数	30口	35口	55口	80口	122口	202口			
会員数	4	35	1	1	4	1			
総 口	120	1,225	55	80	488	202			
合 計	口 数	8,745口							
	会員数	2,501							

※特別会員を含む

2. 特別会員

法人 154事業所 個人 63事業所 団体 2事業所 (合計 219事業所)

3. 特定商工業者

◆特定商工業者数

特定商工業者は資本金額又は払込済出資総額が300万円以上又は常時使用する従業員の数が20人（商業又はサービス業は5人）以上の法人及び個人である。（負担金賦課額 一律2,000円）

区 分	特定商工業者数	内 訳	
		会 員	非 会 員
個 人	0	0	
法 人	1,422	1,111	311 (108)
計	1,422	1,111	311 (108)

() は負担金納入済み

11. 顧問・参与

1) 年度末現在の顧問の氏名及び役職名

氏名	役職名
浮田佐平	元会頭
豆原直行	元副会頭
菅田茂典	元副会頭
須江英典	元副会頭
浮田芳典	前副会頭
山本雅彦	岡山県議会議員
田野孝明	岡山県議会議員
清水薫司	岡山県議会議員
本山紘三	岡山県議会議員
谷口圭三	津山市長

2) 年度末現在の参与の氏名及び役職名

氏名	役職名
岡彰弘	(株)中国銀行津山東支店長
平松昭紀	(株)中国銀行院庄支店長
守屋学	(株)中国銀行津山北支店長
朝倉節朗	(株)鳥取銀行津山東支店長
竹本哲哉	(株)鳥取銀行津山西支店長
坂手哲也	津山信用金庫本店長
澤村忠	津山信用金庫東支店長
小賀義之	津山信用金庫北支店長
三好俊介	津山信用金庫二宮支店長
稲垣知成	(株)日本政策金融公庫津山支店長
吉本茂樹	岡山県信用保証協会津山支所長
大村宗利	西日本旅客鉄道(株)津山駅長
久山輝彦	日本郵便(株)津山郵便局長
入江一男	津山警察署長
須々木竜紀	津山労働基準監督署長
梶谷和寛	津山公共職業安定所長
藤田祥江	中鉄北部バス(株)代表取締役
岩佐健司	津山工業高等専門学校長
渡邊格	元津山商工会議所専務理事
木多俊次	前津山商工会議所専務理事

12. 女性会・青年部

1) 2022年度津山商工会議所女性会役員名簿（任期：2021年4月1日～2023年3月31日）

No.	役職	担当	氏名
1	会長		山本 京子
2	副会長	総務環境委員会	山本由美子
3	副会長	親睦委員会	鳥越 真澄
4	副会長	広報委員会	佐野由美子

2) 2022年度津山商工会議所青年部役員名簿（任期：2022年4月1日～2023年3月31日）

No.	役職	担当	氏名
1	会長		釣谷 育宏
2	副会長	総務委員会	武岡 省吾
3	副会長	広報委員会	安東 大輔
4	副会長	会員交流委員会	石川 哲也
5	副会長	渉外委員会/ごんごまつりプロジェクト	森藤 育大
6	副会長	政策提言委員会	宇治那生樹

3) 女性会・青年部の活動

活動推進事業	女性会		青年部	
	回数	人数	回数	人数
地域振興	4	40	26	592
奉仕活動	0	0	0	0
全国大会・中連・県連関係	7	40	8	93
研修会・交流親睦事業	6	220	24	247
諸会議の開催	187	1,927	141	1,241
関係団体諸会議・事業	44	56	34	94
合計	248	2,283	233	2,267



女性会新年の集い 集合写真（2023年1月12日）



津山商工会議所青年部 通常総会・会長継承式（2022年4月18日）

Ⅲ 選挙及び選任

1. 議員

津山商工会議所第31期役員・議員の任期が2022年10月31日をもって任期満了となることから、第32期議員改選に向け第1回選挙管理委員会を6月15日に開催して、選挙管理委員会の正副委員長を選任した。

また、第2回選挙管理委員会を8月10日に開催し、選挙選任日程の編成を行い議員改選事務を開始した。

1号議員

津山商工会議所第32期1号議員選挙は、2022年9月20日に選挙期日の公告と立候補届出受付を開始し、9月27日に立候補届出を締め切る。立候補者50名となり、定数と同数のため、全員当選となった。10月7日に選挙管理委員会を開催し、同日1号議員50名を当選認証し、公告した。

2号議員

8月1日で部会員数の確定を行い、部会に対する議員の割当数について、8月10日の選挙管理委員会において決定し、下記日程で部会を開催して2号議員35名を選任。9月14日に選挙管理委員会を開催してこれを認証し、公告した。

流通部会	2022年9月9日開催	8名選任
産業ものづくり部会	2022年9月9日開催	4名選任
建設部会	2022年9月6日開催	7名選任
サービス観光部会	2022年9月7日開催	8名選任
諸業部会	2022年9月8日開催	3名選任
都市環境エネルギー部会	2022年9月6日開催	3名選任
医療福祉部会	2022年9月8日開催	2名選任

3号議員

10月20日に第32期1号議員・2号議員による議員協議会を開催。選考委員により議員定数15名を選任し、公告した。

2. 役員

- 1) 津山商工会議所新議員による臨時議員総会を11月1日に開催し、会頭の選任及び副会頭・専務理事の選任同意を行い、会頭・副会頭2名・専務理事が留任、副会頭2名が新任として選任、常議員32名・監事3名が選任され、それぞれ承認された。

新任副会頭2名



河本義登副会頭



柴田和正副会頭

3. 補充選任

実施なし

4. 議員選挙管理委員会

【第1回】

開催年月日	2022年6月15日（水）
場 所	津山商工会館 2階 応接室
出 席 者	櫻井健一委員長他 6名
議 事	1) 正副委員長の選任について 2) 今後の予定について 3) その他

IV 事務局

1. 事務局の機構

1) 各課の名称・各課の所掌事務の概要

課名	班	所掌事務の概要
総務課	財務経理班	財務・予算・決算、相談所会計、給与・厚生、手数料徴収、現金・預金・有価証券、印章・登記、帳簿整理・保管、文書、図書管理、儀礼・交際、物品、要望・建議
	総務管理班	定款、諸規定、人事、役員議員・顧問参与、議員選挙、他団体連絡調整、所報、会館管理・運営、財産管理・営繕・処分
	会員サービス班	会員商工台帳、特商、会費請求徴収、会員拡充、従業員表彰、貿易証明、共済・特退、労働保険事務組合、検定試験
D X 推進室		デジタル化推進・ネットワーク管理・IT支援 電子認証・HP関連
経済振興課	経営支援班	記帳指導、税務申告、取引斡旋、講習会、青申会、金融指導、創業支援、経営革新支援、特別相談、小規模企業共済、倒産防止共済 (中小企業相談所を分掌)
	地域振興班	商工・観光・サービス業の振興、企画立案・調査・研究・資料収集、商業集積・商店街振興、まつり事業、中心市街地活性化、新ホテル、城下地区まちづくり (中小企業相談所を分掌)
中小企業相談所		事業推進・経営支援・金融支援等の相談指導業務全般
特命事項	総務課	女性会
	経済振興課	青年部

2) 主な職員の役職・氏名

役職名	氏名
事務局 長	後藤 和哉
事務局次長・相談所長・経済振興課長	大田 信介
総務課 長	鈴木 祥子

3) 職員数の内訳

区分	一般職員	一般職その他	経営指導員	補助員	記帳専任職員	記帳指導職員	補助対象その他	計
男	3	0	4	2	1	0	1	11
女	5	3	1	0	0	1	0	10
計	8	3	5	2	1	1	1	21

V 庶 務

1. 文 章

発信件数 161件
受信件数 628件

2. 表彰・受章・認定

- 1) 実施日 2022年12月1日(木)
表彰の概要 第32期臨時議員総会において次の通り表彰を行った。(敬称略)
日本商工会議所 表彰
○議員在職 30年以上 玉置俊作
20年以上 浮田芳典・河本秀生・額田雅之・山本俊彦・近藤一

- 2) 実施日 2023年3月24日(金)
表彰の概要 会員事業所優良従業員表彰規則による被表彰者
勤続30年以上表彰……30名 勤続20年以上表彰……21名

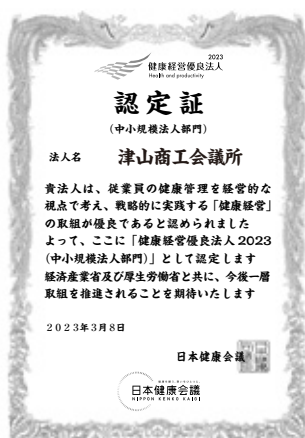


優良従業員表彰 (30年)



優良従業員表彰 (20年)

- 3) 健康経営優良法人2023 (中小規模法人部門) の認定
認定日: 2023年3月8日 (水)



健康経営優良法人認定制度とは

健康経営優良法人認定制度とは、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから評価を受けることができる環境を整備することを目的に、2016年度に経済産業省が創設した制度です。

健康・医療新産業協議会健康投資ワーキンググループにおいて定められた評価基準に基づき、日本健康会議が「健康経営優良法人」を認定します。

津山商工会議所では、職員の健康診断受診率100%を推進するとともに、適切な働き方改革の実現に向け、年次有給休暇を利用した長期休暇の取得促進を行っています。

職員の健康増進に向けた取り組みを実践するとともに、会員企業の健康経営の推進に努めています。

4) 津山市ワーク・ライフ・バランス推進企業認定

津山市は、仕事と生活の両立や男女がともに働きやすい職場環境づくりなど、ワーク・ライフ・バランスの向上に積極的に取り組む企業を認定し、その取り組み事例を広く紹介することなどにより、企業におけるワーク・ライフ・バランスの推進を応援しています。

津山商工会議所は、事務所内の作業動線の改善による事務効率化、ハラスメント等をテーマにした研修会への参加、毎週水曜日のノー残業デーなどの取り組み、管理職への女性職員の積極的な登用、4年連続での健康経営優良法人の認定等が認められ、令和4年（2022年）4月1日付けで認定を受けました。

認定期間：2022年4月1日から2025年3月31日の3年間



2. 会員対策・広報事業

(1) セミナー・講演会等

【セミナー】

メンタルヘルス・ハラスメントのない職場作り研修 講師派遣「社員研修」

実施期間 2022年7月11日～2023年2月28日まで

講師 社会保険労務士 笹井 茂樹 氏

参加者 6事業所 95名

主催 働き方改革・労働対策委員会、医療福祉部会

【講演会】

特別講演会

開催日 2022年4月28日（木）

場所 津山鶴山ホテル

内容 演題「生きがい＝I K I G A Iとアクティブラーニングで新しい風を！」

講師：脳科学者 茂木 健一郎 氏

参加者 190名

主催 地方創生推進委員会

共催 津山地区雇用開発協会、(公社)津山法人会、津山圏域工業会

エネルギー講演会

開催日 2022年9月1日（木）

場所 ザ・シロヤマテラス津山別邸

内容 演題「中国地域経済の現状とカーボンニュートラル等の直面する課題への対応について」

講師：中国経済産業局 局長 青木 朋人 氏

参加者 109名

主催 都市環境エネルギー部会、地方創生推進委員会

(2) 会員サービス事業

1) 「つやま自然のふしぎ館」入館料サービス 利用事業所件数：1件

2) 会員事業所PRチラシ・パンフレット設置 利用事業所件数：12件

3) 所報掲載読者プレゼント

所報5月号 木下大サーカスペアチケット（10枚）

所報9月号 岡山県美術展覧会「県展」津山会場チケット（10枚）

所報1月号 津山線利用を促進する会 オリジナルトートバッグ（16枚）

【所報発行】

実施月：2022年4月～2023年3月（12ヵ月）

発行部数：30,300部

(3) IT化事業

【経営支援アプリ】

企業の販路拡大、業績向上、経営合理化、時間外労働等改善の推進を目的に、スマートフォンにも対応した津山商工会議所独自のアプリを活用し、行政機関・商工会議所の実施する各種企業支援施策の情報提供、会員事業所のPR、経営相談・専門家相談・セミナー等のネット申込み、各種アンケート調査を行う。

【ザ・ビジネスモール】

企業情報登録数 2,050

ユーザー登録数 43

商品サービス登録数 2

(4)DX推進事業

【メール配信による会議案内および情報提供サービス】

役員会議をはじめ委員会等各種会議の開催案内と出欠確認および、毎月発行している会報誌「所報」の配信や国・県・市による各種経営支援情報、日本商工会議所をはじめ関係団体からのセミナー情報などの案内、新型コロナウイルス感染症対策や災害発生時の緊急連絡などの幅広い情報提供をメールにより一括配信。

【SNSの活用】

公式インスタグラムにて会議所PRやセミナー・イベント情報を発信し、一般に向けた会議所の認知度アップを目指す。また会員事業所のPRを無料で紹介し、会員サービスの充実を図っている。

3. 経営支援事業

(1)制度改正に伴う専門家派遣等事業

日本商工会議所委託事業

実施期間 2022年4月1日～2023年1月31日

事業内容

専門家窓口相談事業

講 師	開催回数	相談件数
税理士 芦田健太郎 氏	2	4
税理士 久本彰信 氏	10	22
社会保険労務士 土井康徳 氏	6	12
社会保険労務士 笹井茂樹 氏	3	6
中小企業診断士 山元正揮 氏	11	22
中小企業診断士 渡辺昌平 氏	9	18
ITコーディネーター 垂井美由紀 氏	30	60
計	71回	144件

(2)創業支援事業

令和4年度津山市創業サポート事業

津山商工会議所では、津山市（担当部署：産業経済部・みらい産業課）の産業競争力強化法「創業支援事業計画認定」に対応し、平成27年度から創業支援を本格的に開始。

令和4年度は、『専門家定例相談窓口事業』を開催し、創業相談73件<その内、令和4年度内創業者14名>の対応実績となった。

(3)事業承継支援事業

岡山県事業承継ネットワーク事業

目 的 県内の中小企業・小規模事業者の円滑な事業承継の実現に向け、関係機関によるネットワークを構築し、事業承継支援に関係する機関相互の連携、情報共有を図る。また、事業承継診断の実施により、事業者には事業承継の準備を早期に着手する重要性を認識してもらうとともに、必要に応じ、きめ細かな個者支援を行うことで円滑な事業承継に繋げ、もって地域経済の維持発展に資する。

実施期間 2022年4月1日～2023年3月31日

実施事業

事業内容	件数
経営指導員による事業承継診断	21
事業承継コーディネーター派遣	6
経営者保証コーディネーター派遣	5
事業承継計画書作成	2

(4)令和4年度小規模事業者経営力向上支援事業（小規模事業者等への個別指導）

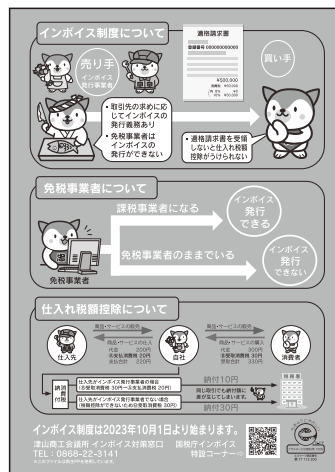
新型コロナウイルス感染症の影響や原材料価格等の高騰の影響を受けている小規模事業者等を対象に経営合理化や集客・販路拡大等の強化、新分野進出、事業再構築などの経営力向上に必要な各種専門家を派遣し、相談・指導等を行うことで、小規模事業者等が持続的かつ自立的な経営をできるよう支援するもの。

(5)事業環境変化対応型支援事業（令和3年度事業環境変化対応型支援事業費補助金2022年度実施分）

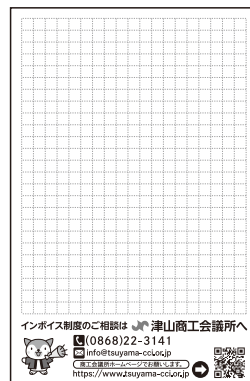
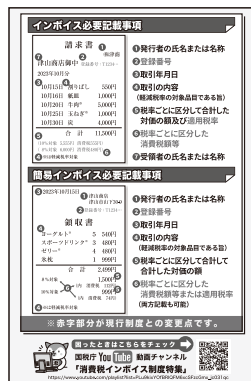
新型コロナウイルス感染症等の影響や最低賃金引上げ、デジタル化、インボイス制度導入等の対応といった事業環境変化による影響を受ける中小・小規模事業者からの経営相談や各種申請サポート対応等を行うため、相談員（専門家）等の配置による支援体制の強化や講習会の開催等による制度の周知・広報事業を行うことにより、中小・小規模事業者に対して必要な支援を届けると共に、伴走支援による課題解決を通じた雇用の維持と事業の継続が可能な環境を整備することを目的とする。

専門資格	専門家氏名	(4)令和4年度小規模事業者 経営力向上支援事業 (小規模事業者等への個別指導)	(5)事業環境変化対応型 支援事業 (2022年度実施分)
マーケティングコンサルタント	近藤浩幸 氏	16回	26回
中小企業診断士	和田光典 氏	17回	31回
中小企業診断士	片山警二 氏	12回	10回
中小企業診断士	田中久展 氏	6回	14回
ITコンサルタント	垂井瑞茂 氏	18回	15回
ITコンサルタント	山田精一 氏	7回	3回
金融機関OB	行藤又夫 氏	30回	29回
合 計		106回	128回

『事業環境変化対応型支援事業（2022年度実施分）』広報費を活用した施策普及品
クリアファイル



メモ帳



(6)経営安定特別相談室

- 1) 目的 倒産の恐れのある中小企業から事前に相談を受け、経営的に見込みのある企業については関連機関の協力を得て再建の方途を講じ、また倒産防止が困難とみられる企業については円滑な整理を図ることにより、企業倒産に伴う地域の社会的混乱を未然に防止すること。

設置年月日 昭和57年6月1日
相談員 商工調停士 1名
弁護士 2名
税理士 1名
中小企業診断士 3名
社会保険労務士 2名

- 2) 《専門家派遣相談》 相談件数 66件

(7)伴走型小規模事業者支援事業

- 目的 日本政府の支援である緊急経済対策をはじめ、さまざまな企業サポートとして機能させ、業種・業界問わず、事業継続・承継支援と伴走型個社（個者）経営支援の双方を有効・適切に実施すること。

実施期間 2022年8月1日～2023年2月28日

実施事業 支援システムを活用し、相談事業者に対して経営状況調査分析表として分析結果をフィードバック。また、商圏の場所を指定し、分析を行うことで同業他社の数値データの平均値等と比較して目標設定を参考に事業計画策定の科学的根拠を提示。既存事業者の経営状況分析、商圏分析や経営計画立案業務のほか、創業時における立地選定などに対応。

(8)津山市小規模事業者等物価高騰対策支援事業

- 目的 燃料費等高騰の影響を受け、経営状況が悪化し、資金繰りが厳しい事業者を支援するもの。

実施期間 2022年11月15日～2023年1月31日

実施事業 津山市小規模事業者等物価高騰対策支援金の交付申請・受付サポート
申請件数 753件

(9)経営改善普及事業

1) 巡回・窓口相談

		経営指導員設置延月数		60											
		対象 企業数	経営 革新	経営 一般	情報 化	金融	税務	労働	取引	環境 対策	事業 承継	BCP	その 他	計	
巡回指導	建設業	45	16	8	0	23	3	1	0	0	0	0	2	53	
	製造業	12	2	10	0	2	2	0	0	1	6	0	2	25	
	運輸業	3	0	2	0	2	2	0	0	0	2	0	0	8	
	卸売・小売業	53	5	36	2	11	23	0	1	3	2	0	5	88	
	飲食・宿泊業	30	0	37	2	5	10	0	0	1	2	0	0	57	
	サービス業	58	2	30	0	17	20	1	2	5	6	0	6	89	
	その他	9	1	3	0	5	0	0	0	1	0	0	0	10	
	計	210	26	126	4	65	60	2	3	11	18	0	15	330	
窓口指導	建設業	235	20	393	0	68	168	9	4	0	3	0	10	675	
	製造業	88	4	193	3	9	47	0	0	2	2	0	3	263	
	運輸業	8	2	17	0	5	4	0	0	0	2	0	0	30	
	卸売・小売業	263	21	475	71	45	114	2	1	1	5	0	21	756	
	飲食・宿泊業	172	4	352	14	23	181	0	4	0	2	0	0	580	
	サービス業	399	12	697	76	55	326	8	3	2	5	0	21	1,205	
	その他	47	1	38	1	11	40	0	0	0	0	0	2	93	
計	1,212	64	2,165	165	216	880	19	12	5	19	0	57	3,602		
創業指導	巡回指導	17	0	13	0	4	3	0	2	0	0	0	0	22	
	窓口指導	77	0	84	2	35	59	3	2	0	0	0	0	185	
	計	94	0	97	2	39	62	3	4	0	0	0	0	207	

2) 講習会等の開催による指導件数

【講習会個別】

演 題	専 門 家	参加人員	開催数
青色記帳講習会	税理士 芦田 健太郎 氏	28	2
青色記帳講習会	税理士 久本 彰信 氏	62	3
青色記帳講習会	税理士 神崎 大輔 氏	19	1
青色決算相談会	税理士 芦田 健太郎 氏	47	2
青色決算相談会	税理士 神崎 大輔 氏	44	2
青色決算相談会	税理士 久本 彰信 氏	49	2
SDGs研修会	高原 正樹 氏	28	1
インボイス制度説明会	税理士 神崎 信輔 氏	15	1
個別経営相談	中小企業診断士 山元 正揮 氏	2	1
個別経営相談	中小企業診断士 渡辺 昌平 氏	2	1
個別登記相談	司法書士 宗本 康紀 氏	2	2
個別特許相談	弁理士 船曳 崇章 氏	1	1
個別労務相談	社会保険労務士 笹井 茂樹 氏	3	3
合 計		302	22

3) マル経審査会

第1四半期	4月14日	4月28日	5月12日	5月30日	6月9日	6月28日
第2四半期	7月14日	7月26日	8月16日	9月1日	9月22日	
第3四半期	10月13日	10月27日	11月17日	12月8日	12月22日	
第4四半期	1月19日	2月9日	3月2日	3月28日		
合計20回開催						

(10)金融の斡旋

		斡旋件数	貸付件数	斡旋総額(万円)	貸付総額(万円)
日本政策金融公庫	一般貸付	0	0	0	0
	特別貸付	2	2	3,670	3,670
	マル経融資	109	108	64,730	63,970
	うちコロナ融資	76	75	43,640	42,880
	新創業融資	9	6	5,950	2,700
	計	120	116	74,350	70,340
民間金融機関 その他	県制度融資	0	0	0	0
	市町村制度融資	0	0	0	0
	商工貯蓄共済	0	0	0	0
	その他金融機関	4	3	21,150	21,000
	計	4	3	21,150	21,000

(11)記帳継続指導

【令和4年分確定申告件数】

	指導延回数	対象事業者数	うち機械化数
記帳専任職員	422.0	64	61
記帳指導職員	922.5	138	133
合計	1,344.5	202	194

	所得税	消費税
決算代行件数	126	29
うちe-tax送信	125	29
決算指導件数	222	27
うちe-tax送信	220	27

(12)調査研究

1) 景気観測調査

実施時期 四半期毎

実施主体 岡山県商工会議所連合会

対象件数 232件

概要 県内の地場企業を対象に、企業活動の現状と先行き見通しを調査し、地域経済情報を把握する。

2) 令和5年度税制改正等に関するアンケート調査

実施時期 2022年6月10日～2022年6月24日

実施主体 日本商工会議所

対象件数 86社

概要 日本商工会議所を通じて実施する税制等の要望にあたり、津山商工会議所管内企業の実態を伝え、意見具申に反映させるため、会員事業所の代表である議員事業所を対象としてアンケート調査を実施。

3) 消費税インボイス制度とバックオフィス業務のデジタル化等に関する実態調査

実施時期	2022年5月31日～2022年6月21日
実施主体	日本商工会議所
対象件数	8件（本則課税 2件・簡易課税 2件・免税 4件）
概要	消費税インボイス制度導入への「準備状況・課題」、「免税事業者の取引への影響」や「中小企業におけるバックオフィス業務のデジタル化の状況」等について地場企業を対象にアンケート調査を実施。

4. 観光まちづくり事業

(1) まつり事業

【令和4年度津山さくらまつり】

概要	日本さくら名所百選の津山城（鶴山公園）を会場に開催。新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を行い、各種イベントを実施。バーベキュー・宴会・食べ歩き等は禁止とした。
入園者数	106,998名
開催期間	2022年3月26日（土）～2022年4月10日（日）
会場	津山城（鶴山公園）、衆楽園、声ヶ峠、尾所

【第44回津山納涼ごんごまつりIN吉井川】

概要	本年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年8月に開催されていた開催日を1か月前倒しして、7月に開催した。1日目は、鶴山通りから奴通りへ会場を変更したごんごおどり、2日目は県下最大級となる約5,000発の華麗な打上花火を実施した。まつりの様子をYouTube等でリアルタイムで配信するなど史上初のハイブリッド開催を行った。市民総参加の夏の風物詩であり、津山最大のイベントである。
来場者数	約128,000人
開催期間	2022年7月9日（土）・10日（日）
会場	吉井川河岸緑地公園

【津山まつり】

概要	岡山県指定重要有形文化財津山だんじりを含む計19台の津山だんじりが出動した。城下町の風情を残す町並みをだんじりや御神輿が練り歩く歴史ある秋の大祭である。本年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、御神輿の巡行は行われなかったが、三神社それぞれの神事と、だんじりの巡行を行った。イベント会場では伝統ある民謡踊りが演舞され、古き良き津山の伝統文化を観光客・市民に披露した。
来場者数	約8,500人
開催期間	2022年10月15日（土）～16日（日）大隅神社関係 2022年10月22日（土）～23日（日）高野神社 2022年10月22日（土）～23日（日）徳守神社 ※土曜日は宵まつり、日曜日は本まつりを開催した。

(2)TMO事業

【まちなか広報事業】

中心市街地の統一情報について、つやまちインフォ（HP）より情報発信を行った。
つやまちインフォURL：<https://tsuyamachi.jp/>

【空き店舗対策事業】

商店街等の空き店舗対策として、新規出店者の募集を行い、津山一番街2店（飲食兼小売店、バレエ教室）、城南商店街1店（美容室）がオープンした。

【まちなか活性化支援事業】

まちづくり活動推進として、ソシオー一番街にある「まちなかさろん再々及びラビリント広場」の管理運営を行うと共に、中心市街地におけるインフォメーション機能として活性化活動へのサポートを行った。

5. 各種共済業務

1) 各種共済制度

制 度 名	開始年月	加入事業者数（件）
生 命 共 済	昭和46年 4月	528
特 定 退 職 金 共 済	昭和48年 7月	231
大 型 保 障 プ ラ ン	昭和52年 3月	24
個 人 年 金 プ ラ ン	昭和57年 7月	18
役 員 退 職 金 プ ラ ン	昭和59年 4月	10
終 身 保 障 プ ラ ン	昭和62年 1月	68
ガ ン 保 険	平成 5年 7月	11
ガ ン 治 療 保 険	平成23年 8月	265
総 合 保 険	平成12年 9月	710
低 払 型 定 期 保 険	平成20年 7月	89
定 期 保 険 群 集 団	平成26年 5月	81
総 合 年 払	平成20年 5月	171
個 人 扱 契 約	平成15年11月	29
L P 月 払	平成18年 7月	10
U L 月 払	平成21年 2月	335
U L 年 払	令和元年 8月	6
休 業 補 償 プ ラ ン	平成10年 2月	17
情 報 漏 え い 賠 償 責 任 保 険	平成16年11月	5
業 務 災 害 補 償 プ ラ ン	平成22年10月	196
ビ ジ ネ ス 総 合 保 険 制 度	平成28年 7月	131
海 外 P L 保 険	令和 2年 7月	1
海 外 危 機 対 策 プ ラ ン	平成30年 4月	1

2) 会員共済加入者対象「健康診断費用の助成」

助 成 A（個人健診）

1名当たり上限5,000円 1事業所2名まで 95事業所 158名

助 成 B（集団健診）

1名当たり上限2,000円 1事業所15名まで 19事業所 135名

3) 生命共済制度「ごんちゃん共済：独自給付金」

病气入院見舞金	5日以上：144件
事故通院見舞金	5日以上：14件
結婚祝金	6件
出産祝金	20件

4) 中小機構共済制度

各種共済	小規模企業共済	経済セーフティ共済
新規加入者数	19	18
増口加入者数	7	5
年度末加入者数	387	107

6. 各種手続き業務

(1) 受託・事務の代行

1) 労働保険事務組合事業

労働保険受託事業所数	従業員数
201社	370名

2) 容器包装リサイクル

再商品化委託受付件数 2件 (2022年4月～2023年3月末)

(2) 貿易関係証明発給

証明書類	件数	貿易関係証明仕向国別							
		中国	韓国	台湾	エジプト	ベトナム	バングラデシュ	モルドバ共和国	インド
日本産原産地証明	26	4	2	7	7	1	3	1	1
外国産原産地証明	4	4	0	0	0	0	0	0	0
インボイス証明	6	0	0	0	6	0	0	0	0
サイン証明	3	2	0	0	0	0	1	0	0
合計	39	10	2	7	13	1	4	1	1

7. 技術技能普及事業

(1) 珠算検定 (そろばん)

施行回・級	実施年月日	人数	1級	2級	3級	合計
第225回	2022年6月26日	受験者数	3	6	10	19
1級～3級		合格者数	0	1	2	3
第226回	2022年10月23日	受験者数	5	6	11	22
1級～3級		合格者数	0	2	3	5
第227回	2023年2月12日	受験者数	3	7	9	19
1級～3級		合格者数	0	1	4	5
合計		受験者数	11	19	30	60
		合格者数	0	4	9	13
合格		率	0%	21.0%	30.0%	21.6%